

令和 6 年度 学校経営方針

香美町立長井小学校

経営の基礎

- 1 公教育の本質に立つ教育の推進(憲法、教育基本法、学校教育法、指導要領、県・町の教育方針等)
- 2 「ふるさと香美を愛し、夢や志を抱き、共に未来を切り拓く人づくり」をめざす教育の推進。
- 3 地域や児童の実態に立脚し、保護者・地域住民の願いと社会の要請に応える教育の推進。

1 校 訓

「 誠実・敬愛・勇気 」

2 教育目標

ふるさとを愛し 心身ともに健やかな 長井っ子の育成

〈スローガン〉

「ねばる子 助け合う子 行動する子」

3 基本方針

【子ども・教師・保護者・地域住民が互いに信頼関係で結ばれる学校】

- 人権尊重を基盤とし、すべての教育活動を通して教育目標の具現化を図る。
- 「個に応じたきめ細やかな指導」を充実させ、基礎・基本の定着を図るとともに、ふるさとを愛し、たくましく生きる人間を育てる。
- 全職員の英知と協働に支えられた学校づくりを推進する。
- 学校・児童・地域の実態をふまえて学校経営に創意工夫を凝らし、教育の充実に努める。

めざす学校像

「活力ある 明るく楽しい学校」

- ・共に学び、共に生きる楽しさが尊重される学校
- ・あいさつや子どもの元気な声が響く心の通い合う学校
- ・創意と活力に満ち、楽しさと厳しさを併せ持つ学校
- ・地域力を活かした、安心・安全な学校

めざす児童像

「よく学び よく運動しよく働く児童」

- ・学ぶ楽しさを実感し、学び続ける児童
- ・運動によって、活動的な生活をするための気力と体力を身に付ける児童
- ・互いを思いやり、助け合い、最後まで行動する児童
- ・命を大切にする児童

めざす教師像

「子どもを愛し 学校を愛し 研究と修養に努める教師」

- ・子どもの心に寄り添い、ふれあいを重んじる教師
- ・授業を大切にし、指導力向上に努める教師
- ・人権感覚を磨き、情熱と使命感を持つ教師
- ・子ども、保護者、地域から信頼される教師

4 経営の重点

生きる力を育成

「確かな学力」の育成

- 「個に応じた指導」を重視し、思考力・判断力・表現力等を育み、主体的に学習に取り組む意欲・態度を育成する。
- 基礎・基本の確実な定着を見とり、それらを活用して課題解決する力の育成を図る。
- 言語活動を充実させ、言語で表現された内容を理解し、適切に表現する言語能力を育成する。
- ALT等を活用し、外国語を用いたふれあいや対話等の充実を図る。
- ICTを活用したり、学習形態を工夫したりして多様な考えを取り入れられるようにし、一人一人の豊かな学びを実現し、学ぶ喜びを共有できる授業づくりを進める
- 読書環境・読書活動を充実させ、読書の習慣化を図る。

「豊かな心」の育成

- 明るいあいさつが行き交う学校づくりを推進する。
- 道徳教育を充実し、未来に向けて主体的に人生や社会を切り拓く基盤を築く。
- あたりまえの事があたりまえにできる（凡事徹底）ようにする。
- 体験活動を通して、児童にふるさとを愛する心を育成し、道徳性、福祉の心、確かな人権意識の育成を図り、豊かな人間関係を育む。
- 震災の教訓を生かして防災教育の充実を図り、人としての生き方、在り方を考えさせる。
- 家庭・地域と連携し、基本的生活習慣を確立させる。

「健やかな体」の育成

- 運動好きな子どもを育て、基礎体力の向上を図る。
- 体力づくりを推進し、ねばり強くやりぬく子どもを育てる。
- 感染症予防の指導を充実させ、健康と安全の指導を徹底し、生命尊重の精神を培う。
- 「ふるさと給食」を生きた教材として食に関する指導のさらなる充実を図る。（長井ふれあい朝市グループの方との交流）

安心して学べる環境づくり、信頼される学校づくり

- 子どもが安心して学習できる場となる学級づくり、学校づくりを推進する。
- 思いやりの心と言葉が通い合う、人権感覚あふれる言語環境を整える。
- 家庭・地域と連携し、開かれた学校づくりに努める。
- 安全教育の指導を徹底し、施設・設備の安全確保に努める。
- いじめの未然防止や早期発見・早期対応に組織的に取り組む。

5 指導の重点

（１）自ら学ぶ意欲を高める授業の創造（確かな学力）

- ・少人数学習のよさを生かし、個別指導、基礎・基本の徹底、活用能力の育成を図る。（「個別最適な学び」）
- ・探究的な学習や体験活動等を通じて、子ども同士、多様な他者との「協働的な学び」を充実させる。
- ・指導技術を磨き、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を促進する。
- ・ふるさと教育を推進することにより、伝統と文化を尊重する態度を培う。
- ・学校間スーパー連携チャレンジプランや香住小学校との交流並びに小中連携・一貫化教育を推進し、児童の学ぶ意欲や関心を高める。
- ・「ほめる」「認める」指導の推進により、子どものやる気を高める。

（２）生命尊重や人権尊重を基盤とした教育の推進（豊かな心）

- ・異年齢集団による様々な活動を通して思いやりの心を育てる。
- ・兵庫型「体験教育」等を通して、豊かな感性や、命を大切にする心を育成する。
- ・防災についての正しい知識技能を身に付け、主体的に判断し行動できる力を育成する。
- ・道徳資料等を有効に活用し、内面に根ざす道徳性、道徳的実践力を育成する。
- ・PTA並びに地区公民館との連携を通して、ふるさと教育を充実させる。

（３）運動に親しみ、健康な体づくりと体力向上を図る子どもの育成（健やかな体）

- ・体育授業や体育的行事等を通して、個に応じた体力・能力の増進を図る。
- ・学校安全の徹底に努め、健康増進の日常化を図る。
- ・食育を推進し、健康で安全な生活を送ることができる習慣・能力を身に付けさせる。